

人員資本調査

行政院人事行政局が2003年12月30日に送られてきた「公務員人員資本計算方法」に従い、本管理局は2004年8月30日から9月8日までに人員資本アンケート調査を行い、調査結果から本管理局が持っている優位性は以下のようである。

- 従業員は勤務環境の変化や新たな勤務内容の習得、コンピュータ運用やネットを通じて必要な資料調査をすることを苦にしない。
- 従業員は普遍的に高い勤務意欲を持ち、業務のために全力を尽くすことを喜ぶ。
- 従業員は普遍的に積極的な学習態度でもって、勤務要請を達成していく。
- 従業員は普遍的に喜んで新たな勤務の挑戦を受け取る。
- サービス機関の一員として誇りを持っている。
- 将来3年間本管理局での勤務継続意欲を持っている。

公務人員管理

■ 年齢統計

本管理局勤務者は普遍的に若年層者が多く、年齢層は30歳から39歳の間集中しており、若くて活力溢れるチーム構成となっている。

■ 学歴統計

本管理局のおよそ半数以上の者は、修士以上の学位を有し、大学以上の学歴は92%にも上る。

■ 学歴統計

本管理局のおよそ72%の勤務者は公務員高等試験や相当等級の特考合格者である。

